

サークル・サークル

Vol.66

市内で活動、活躍する
団体・サークル・チーム
などを紹介

パラレル

メンバー15人(5月1日現在)
代表：松浦 行子=山崎=

◎結成何年目？きっかけは？

結成14年目です。旧西根地区には、女性が集う婦人部というサークルのようなものがあり、さまざまなレクリエーションをしていました。時代の流れとともに参加者が減り、婦人部はなくなりましたが、有志で集まり健康維持と親睦活動を続けたいと思い、サークル名をパラレルとし、現在は体への負担の軽いビニールバレーボールをしています。

◎活動の内容は？

バレーボールよりも柔らかいボールを使い、ウォーミングアップをして体を温め、試合形式でプレーしています。人数が少



強烈なアタックを決める



ないので工夫しながら活動しています。

◎活動の魅力は？

初心者でも気軽にできることと、仲間と協力しながら和気あいあいと声を掛けながらプレーできるのが魅力です。おしゃべりをしながら親睦を深めています。

また、全身を使った運動なので、肩こりや腰痛の改善やストレス解消効果も期待できます。

◎今後の目標は？

競技人口は年々減ってきていますが、市独自のスポーツであるビニールバレーボールを次世代につなげていくため、会員一丸となり、体が動く限り続けていきたいです。

◎活動日時・場所は？

毎週火曜日午後1時から4時まで平館コミュニティセンター体育館で活動しています。年齢は問いませんので、興味のある人は見学・体験にきてください。一緒に体を動かしましょう！

■問い合わせ先 松浦(☎74-2164)

約 20年ぶりの八幡平市での生活は、満開の桜に雪が積もり幻想的な風景を見ることができ、とても感動しました。また東京ではできなかった愛犬(北海道犬)との暮らしを満喫。サラダファームを愛犬と駆け回り楽しみました。まだ

初 めまして。5月から移住・定住支援を行うため協力隊に着任した岡堀真麻です。私は旧松尾村で生まれ、高校卒業と同時に上京し、4月まで東京の金融機関に勤めていました。業務の中で、地域とのつながりや社会貢献を通じふるさとの魅力を再確認し、多くの人に八幡平市の魅力を知ってもらいたいと移住を決めました。



今月の担当
岡堀 真麻 さん

地域おこし協力隊だより

Vol.97

実 まだ行ったことがない市の魅力をこれからたくさん満喫したいです。

実際に住み、生活をしてみないとわからないことや地域に埋もれている情報の掘り起こしなどを吉田隊員とともに、移住・定住情報サイト「はちまんたい通信」で発信していきます。一度ふるさとを離れたからこそ移住を検討している人の気持ちに寄り添った相談ができると思います。移住定住の情報以外にも市民の皆さんに活用してもらえ、情報を発信していきますので、よろしくお願ひします。



愛犬のシロとサラダファームで岩手山をバックに一枚



はちまんたい通信は
こちらから